



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年10月25日
上場取引所 東

上場会社名 ジャパンフーズ株式会社
コード番号 2599 URL <http://www.japanfoods.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本所 良太
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 細井 富夫 TEL 0475-35-2211
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年11月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	20,352	7.1	1,131	△20.2	1,159	△19.7	711	△10.4
24年3月期第2四半期	19,007	4.1	1,418	6.1	1,443	6.5	794	△1.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	139.61	—
24年3月期第2四半期	155.73	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	17,523	7,285	41.6	1,428.57
24年3月期	14,917	6,687	44.8	1,311.31

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,285百万円 24年3月期 6,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	22.00	32.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	16.2	1,130	3.7	1,150	1.5	650	18.1	127.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	5,100,000株	24年3月期	5,100,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	112株	24年3月期	112株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	5,099,888株	24年3月期2Q	5,099,983株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての内容等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当社は、平成24年12月18日にアナリスト向けの工場見学会及び四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2 四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、復興関連需要やエコカー補助金等に下支えされ底堅く推移してきましたが、欧州政府の債務危機や中国経済の減速等による世界景気の下振れリスクが高まり、国内においても長引くデフレ、円高の影響に加え、景況感が悪化するなか、復興増税等の家計負担増による個人消費の低迷も懸念されており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

飲料業界におきましては、震災の影響により昨年の第1四半期に生産活動が大きく落ち込んだことの反動に加え、7月は天候不順により販売数量が大きく落ち込んだものの、8月以降、残暑が長く続いたことなどから、当第2四半期累計期間における業界全体の販売数量は、前期比4%増（民間調査機関調べ）となりました。

このような状況下におきまして、当社は、新ライン（炭酸・非炭酸兼用の無菌充填ライン）を導入し、飲料メーカーの多種多様なオーダーに応える製造体制を整え、積極的に受注活動を行った結果、当第2四半期累計期間における受託製造数量は295,927キロリットル（前期比2.6%増）、29,148千ケース（前期比2.0%増）、売上高は20,352百万円（前期比7.1%増）となり、受託製造数量及び売上高において過去最高を記録いたしました。

一方、当第2四半期累計期間の利益は、電力・燃料費等のユーティリティ関連コストの増加や新ライン建設に伴う固定資産の減価償却費の増加等により、営業利益・経常利益・四半期純利益とも前期比では減少となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は20,352百万円（前期比7.1%増）、営業利益は1,131百万円（前期比20.2%減）、経常利益は1,159百万円（前期比19.7%減）、四半期純利益は711百万円（前期比10.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、新ライン建設費の支出等により現金及び預金等が減少しましたが、繁忙期に入り売上債権等が増加したことや新ラインの建設に伴い有形固定資産が増加したこと等により、前事業年度末に比べ2,606百万円増加し、17,523百万円となりました。一方、負債については、繁忙期に入り買掛金が増加したことや新ラインの建設等により未払金等が増加したため、前事業年度末に比べ2,008百万円増加し、10,238百万円となりました。

また、純資産は、利益剰余金の増加により、前事業年度末に比べ598百万円増加し、7,285百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

平成25年3月期の業績予想については、平成24年4月25日に公表しました予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ54,358千円増加しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,818,570	328,460
電子記録債権	545,373	1,225,376
売掛金	4,294,127	4,340,636
商品及び製品	92,560	27,905
原材料及び貯蔵品	172,442	278,458
未収消費税等	—	128,558
その他	254,157	262,393
流動資産合計	8,177,232	6,591,788
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,147,958	7,315,640
減価償却累計額	△4,033,726	△4,126,027
建物（純額）	2,114,231	3,189,612
構築物	1,845,576	1,848,599
減価償却累計額	△1,413,318	△1,440,217
構築物（純額）	432,257	408,381
機械及び装置	18,184,145	22,304,692
減価償却累計額	△16,051,115	△16,562,109
機械及び装置（純額）	2,133,030	5,742,582
車両運搬具	51,187	54,980
減価償却累計額	△46,690	△48,217
車両運搬具（純額）	4,497	6,763
工具、器具及び備品	507,473	547,727
減価償却累計額	△450,511	△468,905
工具、器具及び備品（純額）	56,962	78,821
土地	440,755	440,755
建設仮勘定	621,374	17,129
有形固定資産合計	5,803,109	9,884,046
無形固定資産	37,585	70,780
投資その他の資産	899,488	977,087
固定資産合計	6,740,182	10,931,914
資産合計	14,917,415	17,523,702

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,265,980	3,568,565
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	539,150	300,700
未払金	1,428,342	3,051,096
未払費用	73,103	53,495
未払法人税等	287,539	469,921
未払消費税等	52,738	—
預り金	25,208	30,768
賞与引当金	165,053	165,000
役員賞与引当金	35,000	26,504
その他	2,271	5,975
流動負債合計	5,874,387	7,972,026
固定負債		
長期借入金	2,293,800	2,208,800
退職給付引当金	58,624	54,217
その他	3,088	3,088
固定負債合計	2,355,512	2,266,105
負債合計	8,229,900	10,238,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,800	628,800
資本剰余金	272,400	272,400
利益剰余金	5,761,739	6,361,531
自己株式	△88	△88
株主資本合計	6,662,851	7,262,643
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,663	22,926
評価・換算差額等合計	24,663	22,926
純資産合計	6,687,515	7,285,569
負債純資産合計	14,917,415	17,523,702

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	19,007,772	20,352,903
売上原価	16,513,533	18,093,292
売上総利益	2,494,238	2,259,610
販売費及び一般管理費	1,076,070	1,128,511
営業利益	1,418,168	1,131,098
営業外収益		
受取利息	—	272
受取配当金	1,777	1,771
受取手数料	10,503	6,802
受取賃貸料	15,681	15,885
その他	8,048	11,757
営業外収益合計	36,010	36,489
営業外費用		
支払利息	8,105	6,539
その他	2,437	1,706
営業外費用合計	10,542	8,245
経常利益	1,443,636	1,159,342
特別損失		
投資有価証券評価損	3,491	—
製品廃棄負担金	49,140	—
製品廃棄負担引当金繰入額	30,000	—
減損損失	15,147	—
特別損失合計	97,779	—
税引前四半期純利益	1,345,857	1,159,342
法人税、住民税及び事業税	601,500	457,000
法人税等調整額	△49,852	△9,646
法人税等合計	551,647	447,353
四半期純利益	794,209	711,989

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。